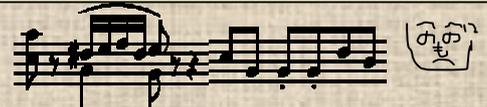


第九たいむず



No.37 2009.2.19

通刊828担当 M

● すみだへ行く人！準備はOK？いざ国技館へ！

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局長小野里)

♪「日の神を讃える最後の歌」について、先週のタイムズでの誤り部分訂正

☆倍全音符: ソプラノ「シ♭(B)」、**アルト「シ♭(B)」**、テノール「ファ(F)」、バス「レ(D)」

☆P. 61下段 倍全音符:

2小節目 ソプラノ・テノール「ソ(G)」、**アルト「シ♭(B)」**、バス「シ♭(B)」

ここで ブレス

3小節目 ソプラノ・テノール・バス「シ(B)」、アルト「ファ(F)」

♪海外公演旅費 大幅値下げ！！

旅行申込書は、昨年秋の時点で作成しましたが、この数ヶ月ですでに原油もユーロも大幅に下がりました。そのため、旅行費用の値下げが決定いたしました。「旅費が・・・」とお悩みで参加を躊躇されていた方には朗報です！お友達等にお声をお掛けください！

旅行費用: 384,000円→357,000円(△27,000円) (70名～79名の場合の料金)

その他費用: 46,760円→9,330円(△37,430円) 燃油追加料撤廃

♪オペラ「雪娘」CD 1枚200円 是非お買い求めください

オペラ「雪娘」から演奏曲を抜粋し、「太陽祭」パート別練習用CDを大里さんが作成してくれました。

♪第35回演奏会CD 及び DVD の販売 1枚1000円

♪2009年5月24日メイコンサート

13:30開場 14:00開演 群馬音楽センター(今年のメイコンサートは音楽センターです！)

1ステージ: 第6回ヨーロッパ公演プレコンサート 日本の唄

2ステージ: 大山亜紀子によるオペラ椿姫 ガラコンサート(大山亜紀子さんはソプラノ歌手で、高崎市出身です。第74回日本音楽コンクール2位の実力の持ち主です。)

3ステージ: オペラ「雪娘」(ニコライ・リムスキーコルサコフ作曲) (日本語初公演！！)

♪映画「ベルリンフィル」最高のハーモニーを求めて① 【指導部長 赤羽洋子】

原稿不足のたいむずスタッフに協力して3週続きで原稿を書いています。(←ありがとうございます。たいむずスタッフ。)

2月14日から始まったこの映画、初日、最初の放映を見に行きました。

ラトルを始め各団員の音楽に対する強い情熱と真摯な取り組みが伝わって引き込まれました。なぜかこの映画を見ていたら私の人生が重なり合ってきました。ソウル以外は全部家族と旅をした土地ばかりなので子供との思い出、そして旅が家族に与えた影響とか、それぞれの土地が思いもかけず鮮やかに浮かび上がってきました。私の人生は3つの部分から成り立っています。「音楽」「家族」「旅」その全てが結びついた映画でした。

この映画はサイモン・ラトル率いるベルリン・フィル(126名)が2005年秋、3週間かけての北京、ソウル、上海、香港、台北、東京の6大都市を巡る演奏ツアーをドキュメント風に追いかけたものです。12月にベルリンフィルとサイモン・ラトルを見たばかりの私にはとても親しみ易く、12月の旅行の延長線上にこの映画を見ました。又コンサートマスターが北海道出身の「安永 徹」なのも親しみの持てた理由かもしれません(でも彼は今年でベルリンフィルを退団して故郷に戻るそうです)。これからご覧になる方の参考にあらず映画に出てきた曲のお話をしておきます。全部で3曲が部分的ながら演奏されます(勿論意味が有ると思いますが)。

ベートーヴェン作曲 交響曲第3番「英雄」

聴覚障害になって(30歳)自殺を考えたり、遺書を書いたりした彼が立ち直って最初に作曲したのが(34歳)この作品です。自由と民主革命の「英雄」ナポレオンに捧げられたと言われていました。余談ですが、後にナポレオンが嫌いになり自分で曲名に書いた「英雄」の文字を上から線を引いて消した話は有名です。大規模でドラマチック、技巧的な曲です。この映画ではリハーサル風景、東京(NHKホール、サントリーホール)公演では1楽章の最後、映画最後の字幕で4楽章のフィナーレが演奏されています。この字幕で席を立たないで下さい。最後にもう1度演奏部分が出ます。

リヒャルト・シュトラウス作曲 交響詩「英雄の生涯」

(英雄、英雄の敵、英雄の伴侶、英雄の業績、英雄の隠遁と完成)

先々週「帝国オーケストラ」の映画でベルリンフィルとナチスとの関わりを見たばかりでしたのでリヒャルト・シュトラウスの曲目がドイツ人の中で拒否されていた事から考えて、アジアツアーにこの曲を選んだラトルとベルリンフィルに改めて音楽の純粋性を見た思いです。作曲は1898年、100人以上で演奏する大曲で演奏技術も高度です。タイトルの英雄はシュトラウス自身だと言われています。曲の題名の英雄を全部芸術家に置き換えると「芸術家の敵」「芸術家の伴侶」となります。芸術家と批評家、対抗勢力との闘いを描いていると言われていています(ウィーンナーワルツのヨハンシュトラウスと混同しないで下さい。念のため)。映画では北京から台北までに全パートが演奏されます。ドキュメンタリーのテーマも「団員の高揚」「団員の葛藤」「団員の引退」に繋がっています。

トーマス・アデス作曲 「アサイラ」

ロンドンに1971年に生まれたアデスはラトルの目に留まり1997年この曲を作曲しました。タイトルの「アサイラ」は日本語で言うと「保護地区」「隔離病棟」の意味を持つ2つの単語を2重の意味に掛けているそうです。ラトルがアジアツアーで取り上げた事から、彼が最も気に入っている新曲と言われています。ちなみにラトルがベルリンフィルの指揮者に就任したコンサートでも演奏されました。映画の中では「エクスタシオ」のリハーサル風景が演奏されています。こうした新曲をベルリンフィルが取り組む現況が映画の中でも語られています。つづく(シネマテーク高崎にて2/14~2/27まで 1時間48分)

♪コンサート情報・行事情報

☆オペラの幻影～歌劇の大作曲家による室内楽の夕べ～ ←チケットはユリヤまで

2009年3月11日(水) 前橋テルサ 18:30開場 19:00開演 全席自由 一般1500円 学生800円
出演:ユリヤ・レヴ、レオニード・グリチン他群響首席奏者

☆「歌声喫茶をもう一度」 ←詳細は赤羽先生へ

2009年4月5日(日) コートカフェ(高崎市役所21階) 18:00開始 3800円(お食事+ワンドリンク付)

♪コンサートレポート

2/11前橋市民文化会館に「合唱団 葡萄」の定期演奏会に行ってきました。全22曲!失礼な言い方かもしれませんが、皆さん、しっかりと確実に本当に良く歌いこまれていて、とてもきれいな合唱のいい演奏会でした。3ステージの「宇宙」をテーマにしたとても難しい大曲では全員が黒装束で、当合唱団の太田君の厳かなる舞も披露され.. 今後の合唱は「歌って踊れる」が必然になるのかと思われるほど、釘付けのステージでした。

聴いたことのない曲はつまらないではなく、初めて聴いたけど良かったって思ってもらえるように、「雪娘」のステージも素晴らしいステージにしたいですね♪

♪余白にちょっと

先日、NPO・ボランティア交流会という会に行ってきました。その中でNPO法人わんだふるの代表理事で日本防災士会群馬県支部副支部長の講演を聞いて来ました。まず、「群馬県民は天災が少ないこともあり、のんびり屋さんで危機感がない」とのこと。最近、いろんな人から「群馬県民は危機感がない」と言われ、3人目の人でした。皆さんはご家庭で防災対策を何かしていらっしゃいますか?講演の中で地震やその他の災害がおきた場合、「まず、自分自身、家族やご近所の助けで、三日間生き延びてください、そうすれば、必ず行政が助けに来てくれます。」とのことでした。

地震に対する10の備えを紹介します。①家具の転倒・落下防止(避難に支障のないような配置と固定)②怪我防止の対策(スリッパ・スニーカー、懐中電灯の準備、ガラス飛散防止措置)③家屋・塀の強度確認④消火の備え(消火器の備えや風呂水の汲置)⑤火災発生の防止対策⑥非常用品の備え置く場所の確認⑦家族の安否確認方法⑧避難所の確認⑨過去の教訓を学ぶ⑩初期消火や応急救護などの知識・技術を身に付ける 講演終了後、危機感が薄れたのでこれを機に防災対策をしようと思います。。。

<三日間のうちに助けにいく行政から>私は新潟長岡水害と新潟中越地震の際にお手伝いさせていただきました。中越地震の時は山古志村民の避難所勤めでした。命は行政・自衛隊・警察・消防が守ります。でもその後の生活は助けもありますが基本は自立です。地域で「共に生きる」生活をしていないと、壁のない避難所では暮らせませんヨ。明